



RECRUIT!



「生きる」がもっと楽しい未来へ

社会福祉法人 南高愛隣会

法人所在地 長崎県諫早市福田町357番地15
電話番号 0957-24-3600 (代表)
0957-51-1111 (採用担当直通)

メール saiyo@airinkai.or.jp
法人サイト <https://www.airinkai.or.jp/>
採用サイト <https://www.airinkai-saiyo.jp/>



見学などのお申し込みは
こちらから！

2024年度版

社会福祉法人南高愛隣会 採用案内

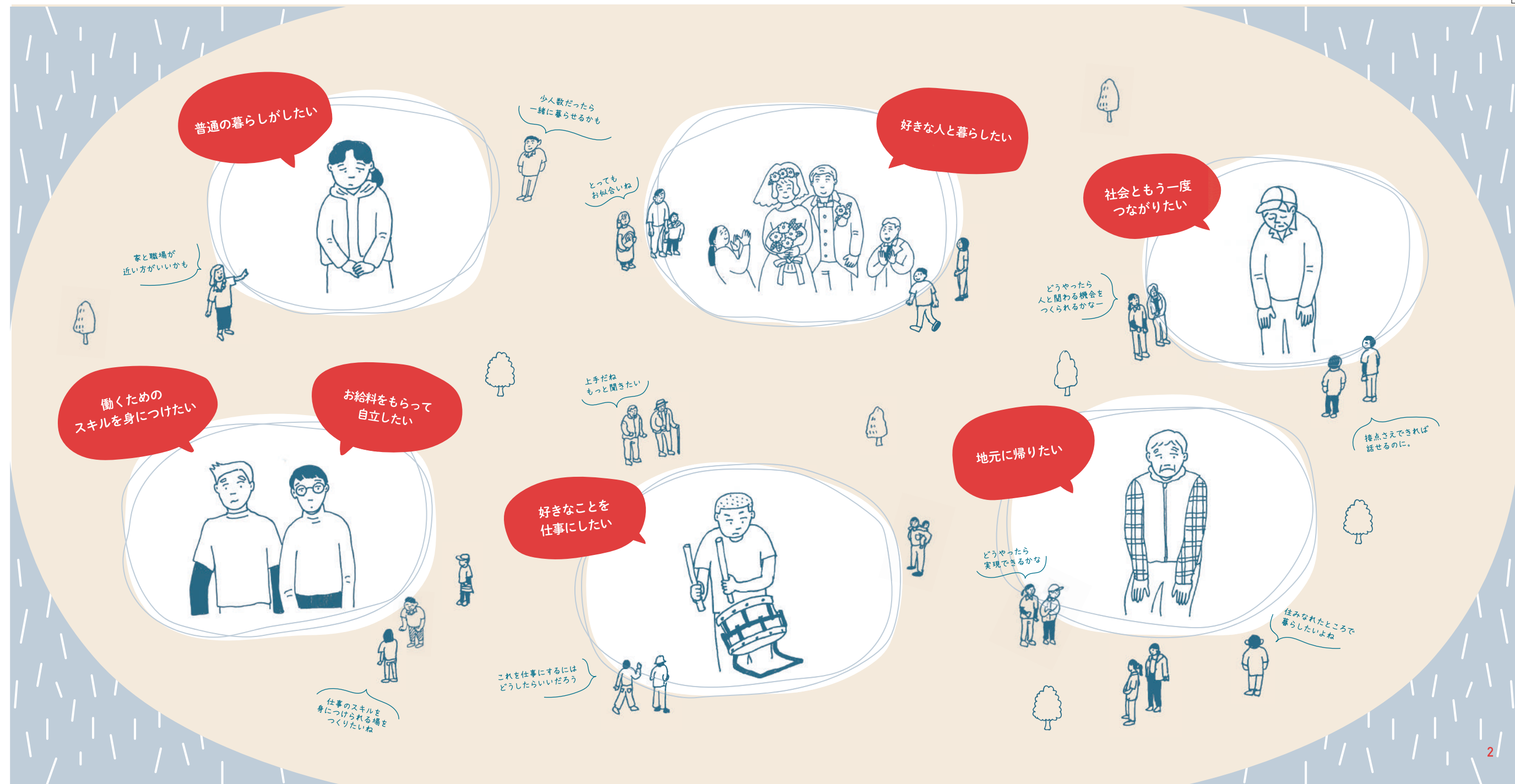
障がいのある方にとって、 いちばんの障がいは、 挑戦するチャンスがない、ことでした。

- 「地域の中で生活したい」
- 「自分の好きなことをとことん楽しみたい」
- 「仕事を通して、誰かの役に立ちたい」
- 「好きな人と暮らしたい」

そんな「当たり前の思い」が、
障がいがあるということを理由に閉ざされてしまう。
そんな現実を「仕方がない」で諦めたくない。

わたしたち南高愛隣会はいつだって
一人ひとりの「～したい」を、それぞれの夢をかなえるために、
制度や常識にとらわれず、挑戦を続けてきました。

それは、今はまだないあたらしい「道」をつくるような仕事。
これまでも、これからも、
わたしたちは障がいのある方の「～したい」に向き合い、応援し続けます。



あたらしい「道」をつくろう。

一つひとつ、一歩ずつ。

障がいのある方の「～したい」に共に挑戦することで、
わたしたちは障がい者福祉の新たなモデルを築いてきました。

法人設立からこれまでの道のり



1979年 6名が一般企業への就職を果たす



1985年

地域の中の暮らしの拠点
通勤寮「双葉寮」開設
地域で生活する試みとして、昼も夜も入所施設ですごす体制から、日中と夜の生活を分けて活動する体制が広がる。



施設の敷地内にプレハブを建てて暮らしの場をつくる

1977年

法人設立

入所授産施設「雲仙愛隣牧場」を開設

障がいのある方と寝食をともにし、入所施設での生活がいかに「特別な生活」かを身に染みて感じる。



1987年
一般企業への就職に向けた職業訓練校
長崎能力開発センター 開校

1988年



知的障がい者の福祉工場 の設立

障がいのある方の「働く場」。島原名産手延べそうめんを製造。現在の就労継続支援A型事業の礎となる。

1989年



地域の中で少人数で暮らすグループホームの制度化

障がいのある方の「ふつうの場所でふつうの暮らし」を目指し、国内第1号のグループホームとして認可を受ける。



2003年

結婚推進室「ぶ〜け」誕生

「愛する人との暮らし」を実現するため、法・制度にはない南高愛隣会の独自の事業をスタート。出合いの演出からペア生活、子育ての支援を行う。



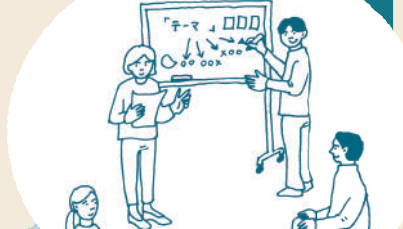
2009年

罪に問われた障がい者・高齢者への支援スタート



2016年
モデル事業「自立生活援助事業」スタート

地域で一人暮らしを支える支援
2018年の制度化へつなげる。



2022年
長崎刑務所と連携したモデル事業スタート

受刑中の早い段階で、福祉にふれ、出所後、スムーズな福祉的支援につなげます。

VISION
— 私たちの行き先 —

人生は、楽しい。

自分らしく、幸せに生きていく。
誰もがそんな想いを大切に、お互い認め合い、助け合う。
つまづいても、何度でも立ち上がり、挑戦ができる。
わたしたちが目指すのは、
誰もが人生を「楽しい」と思える社会です。

「暮らし」を支える
グループホーム

グループホームは、障がいのある方が暮らす家で、パートナー生活、単身生活、家族生活まで様々なライフスタイルに応じた暮らしが営まれています。休日の余暇活動として、美術鑑賞、スポーツ、和太鼓体験などを行っています。お盆やお正月には実家に帰省する方もいます。



「育つ」を支える
放課後等デイサービス・民間学童



放課後等デイサービスは、障がいのある子どもたち(小学生～高校生)が放課後や夏休みなどの長期休暇に利用しています。民間学童は、近隣小学校の児童が放課後や夏休みをともに過ごします。地域の皆が見守る中、様々な活動を通して、心身ともに大きく成長します。

様々な人が集い、交わる場をつくる
地域の中の複合拠点



長崎の各地に様々なサービスを複合的に展開する拠点を設けています。地域の様々な世代・立場の人が集い、自然と交流が生まれる。そんな場所を目指しています。

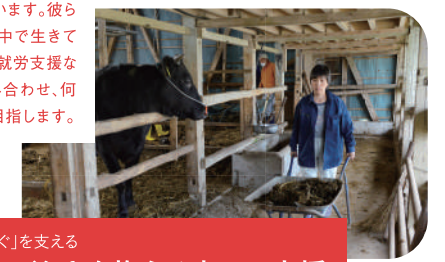
私たちの活動MAP

山の中の「特別な場所」からスタートし、「ふつうの場所でふつうの暮らし」を実現するために、地域とつながり、制度をつくり、社会の枠組みを変えてきました。これからも障がいのある方の「～したい」に向き合い、あたらしい「道」をつくり、広げていきます。



罪を犯し刑務所に入る人の4分の1に知的障がいの疑いがあるとされています。彼らが再び罪を犯すことなく社会の中で生きていけるように応援します。生活や就労支援など、様々な福祉のサポートを組み合わせ、何度でもやり直せる社会の実現を目指します。

「つなぐ」を支える
生きづらさを抱える方への支援



「楽しむ」を支える
生活介護

生活介護は、障がいの重い方が日中の時間を楽しく過ごす場です。地域の吹奏楽団を招いて音楽会を開催したり、諫早、雲仙地区ではホースセラピーも行っています。自然の中で放牧する馬とふれあうことで誰もがおだやかな気持ちになります。ホースセラピーの現場について、長崎大学との共同研究を行いました。



「働く」を支える
就労支援

就労支援は、障がいのある方が「働く」場です。地場産業の手延べそうめん、お弁当、チョコレートの製造を行っています。一人ひとりが地域の中で楽しく誇りを持って働くことができます。久遠チョコレートは2店舗経営し、バレンタインの時期は大忙しです。



PIC UP 活動

瑞宝太鼓
「働く」を支える



1987年余暇サークルとして発足。楽しみながら練習と演奏活動を続けてきたが、「プロになりたい」とメンバーから声が上がリ、その夢を叶えるため2001年に「瑞宝太鼓」を結成しました。公演活動のかたわら、2022年から文化庁のユニバーサル公演事業(小・中・特別支援学校等において、一流の芸術団体が公演やワークショップを行う)の一環で、全国の学校を訪問し、活動の輪を広げています。

ぶ〜け
結婚推進事業



障がいのある方たちの「愛する人との暮らし」を実現するために、登録者同士の出会いもチャンスを作り、交際が始まった後も、交際のフォローアップや、愛する人との暮らしづくりを応援します。子育てや家族生活に至っても、豊かな暮らしが続くようサポートします。

現登録者数170名
パートナー・結婚生活23組
子育て世帯3世帯 (2023年)

アール・ブリュット



障がいのある方々の中には、鋭い洞察力や丁寧さなど、ずば抜けた芸術的才能を発揮して作品を作り続ける方々がたくさんいます。それは生涯を通して、創り続けた生き様といえる作品です。作家の発掘、創作のサポート、美術展の開催等を法人を超えて行っています。

南高愛隣会のお仕事って？

障がいのある人それぞれのライフスタイルや、「～したい」という願いを大切に、地域の中でふつうの暮らしを営めるよう応援する。それが、わたしたち南高愛隣会の仕事です。既存の「障がい者福祉」という枠にとらわれずに、50以上の事業・サービスを展開し、各事業が連携をしながら、障がいのある人の暮らしをトータルでサポートしています。

「人生は楽しい！」

そう感じながら、日々の暮らしを営んでもらえるように、様々な形で障がいのある人の人生を応援する5つの仕事を紹介します。



利用者の方の支援を通して、一緒に成長できるお仕事です。

先輩インタビューはこちらから！



2019年入社
池下 知奈美

1日の流れ

8:30	8:40	9:50	11:50	12:30	14:00	15:45	16:30	17:20	17:30
出勤・朝礼	朝の清掃など	活動準備、午前の活動	朝食	休憩	午後活動	帰りの送迎	自立課題作成など	終礼	退勤

1 「楽しむ」を支える生活介護 楽しく、ワクワクできる日々を形にする。

どんな人でも「自分らしく生きたい」という願いを持っています。ワクワクする「楽しみ」の提供と、自分の役割を果たす居場所をつくることで、障がいがある人も喜怒哀楽にあふれた毎日を提供します。乗馬療法から専門職によるリハビリまで幅広いメニューを用意しています。



3 「育つ」を支える放課後等デイサービス 子どもたちの夢・希望を育み、未来へつなげる。



障がいのある子どもたちが「人生は楽しい！」と思える未来を共に作り出します。様々な社会体験、乗馬や和太鼓の演奏などの体を使った活動から、出来ることを一つずつ増やしていくことで、自信が生まれ、将来への夢・希望がひろがっていく未来を目指しています。



2020年入社
角井 あかり

「ただいま」の声から始まる支援。沢山の笑顔があふれる職場です。



先輩インタビューはこちらから！

1日の流れ

9:00	9:10	12:00	13:00	14:15	15:00	15:00	16:00	16:30	16:40	17:30	18:00	
出勤・朝礼	事務作業	活動準備	休憩	受け入れ準備	学校送迎	個別課題	自由活動	おやつ	帰りの会	帰りの送迎	終礼	退勤

4 「夢」を支える就労支援 「夢」に向かって挑戦する人たちに伴走する。

障がいのある人たちが、自分の夢に向かって一生懸命チャレンジすることを応援します。得意なこと、好きなことを楽しみ、それが生きがいとなったり、誰かの心を動かしていく。そんな取り組みが広がるように、芸術・エンターテインメントの分野でも、障がいのある人たちの挑戦・活躍の機会を広げていきます。



2013年入社
岩永 洋平

舞台芸術・和太鼓の世界は、人生を豊かにしてくれます。



先輩インタビューはこちらから！

1日の流れ

8:00	8:15	9:00	10:00	12:00	13:00	14:00	16:00	16:30	17:00	
出勤	SNSチェック	朝礼	メンバーとサボレト	和太鼓講習	休憩	のスケジュール御主催と公演の打ち合せ	公演の準備・稽古	参加	片付け	退勤

5 「働く」を支える就労支援 「働きたい」という想いを支え、成長を応援する。

1日の流れ

8:30	8:45	9:00	10:00	11:00	12:00	13:00	14:00	16:00	16:00	17:30	
記録等の確認	出勤・朝礼	各スタッフとの確認	利用者の受け入れ	担当者会議	利用者への相談支援	個別支援計画(案)作成	モニタリングの実施	企業開拓	就業会議への参加	事務処理	退勤

障がいのある人たちが、「働く」ことを通して、地域社会の一員として活躍することを応援します。商品の質で勝負する「働く場」、一般企業への就職トレーニング、地元企業と連携して活躍できる職場の開拓など、やりがいと誇りを持って働ける仕組みをつくっています。

一人ひとりの声に耳を傾け、強み(興味・得意)を引き出し、「働きたい」という夢への挑戦をサポートする仕事です。



2012年入社
太田 景介

先輩インタビューはこちらから！



2 ライフサポーター(グループホーム) 「暮らし」を支えるグループホーム

「1人暮らしをしたい」「結婚して子どもを育てたい」。どんな風に暮らしたいかは人それぞれ。公営住宅からバリアフリー型の住環境と、給食センター、恋愛支援などのソフト面を組み合わせたトータルな支援で、地域の中でライフステージに合わせた暮らしを実現します。



2018年入社
牛島志帆
(旧姓:森谷)

暮らしのサポートは、奥が深くとも楽しいです！



先輩インタビューはこちらから！

1日の流れ

12:30	13:00	13:15	16:00	18:00	18:30	19:00	21:00	21:15	21:30	
出勤	事務所掃除	事務所作業	日中から帰宅する利用者受け入れ職員間で申し送り	夕食準備・食事介助・服薬支援	口腔ケア支援	時間	利用者との余暇	就業支援	終礼	退勤

※所属は取材当時のものです。現在の所属とは異なる場合があります。

職員座談会

南高愛隣会って 実際どうなの？

一般的な「福祉」の枠に留まらない様々なサービスを手掛ける南高愛隣会。そんな南高愛隣会で働いて、実際どんな感じなの？新人からベテランまで、様々な分野で活躍する職員の皆さんに語ってもらいました！



たくさんの方に挑戦し、成長できる場所。

—皆さんにとって、南高愛隣会ってどんな法人ですか？

矢野 一言でいうと、「挑戦」です。私の事業所では、利用者一人ひとりが楽しく過ごせるように、職員も利用者も一緒になって考えて協力して、新しいことに挑戦しています。

平山 確かに「挑戦」というイメージは強いよね。理念でも謳っているし。毎日同じルーティンワークではなく、日々挑戦という刺激的だなと思います。

松本 就職するとき、大学の先生が「様々な経験をしたいなら南高愛隣会」って勧めてくれたのですが、実際にそうだったなと思います。他の法人だったら、こんな経験できないだろうと思うほど、色々挑戦させてもらっています。

清水 これまで働いてきたどの事業所でも、先輩がすごく親身に接してくれて、人を大切にしている法人だなと感じています。本当に細かなところまで見てくれて、良いところは褒めてくれるし、言うべきことは言ってくれる。尊敬できる先輩がたくさんいるところが好きです。松本さんにも、新人時代に大変お世話になりました。僕の理想の先輩像は松本さんです！

松本 うわー。直接言われると、照れるな。(笑)

池下 私も頼れる先輩がたくさんいるなど感じています。全く違う分野から転職してきて右も左も分からなかったのですが、先輩の皆さんが些細なことでもしっかりと話を聞いてくれるので、安心して働いています。

矢野 入社後、半年間の研修で日誌を書いているんですが、職員はWEBで誰でも見ることができるので、自分の事業所以外の先輩からも応援やアドバイスをたくさんもらっています。たくさんの人に支えられているなあと、心強くなるんです。あ！平山さんからもメッセージ頂いたことがあります。今日初めてお会いできて嬉しいです！

平山 変なこと書いてなかったかなあ…？(笑) 日誌を読むと、他の事業所で働く新人さんも頑張っているんで、応援したくなるんですね。職員が利用者のために本気で向き合い、いきいき働ける環境をつ

くするのは、私たち管理職の役割だなと思うので、職員一人ひとりと丁寧に向き合うことを大切にしています。



新たな挑戦のために、人を育て、大切にする。

—これから挑戦したいことはありますか？

清水 他ではやっていない様々なことに取り組んでいる法人なので、取組が長崎だけでなく、全国の多くの人・地域に届くといっています。

矢野 私はより地域の人とかかわりあえるようなことをしてみたいです。法人で作る島原素麺を祖母にプレゼントしたら、「美味しい！」と大絶賛で、利用者さん達と地域の方に販売とあわせて、もっと多くの人に食べてもらえたら嬉しいです。



池下 私は、利用者がニコニコ笑ってくれるのがとても好きなので、もっとたくさん笑ってもらえる支援ができる支援員になりたいなと思います。

平山 みんな良いことしてくれるなあ。頼もしい。僕は今までこの法人が、先輩方が築いてきた大事なものを継承したいと思います。それは、「人を育てる」「人を大切にする」ということ。新しいことに挑戦することも大切だけど、そこは絶対に忘れてはいけないと思うので、若手メンバーが思いっきり、それぞれの挑戦ができるように、しっかりと守っていきなりたいなと思います。

松本 私自身も、仲間・後輩たちにも「寄り添う気持ち」を大切にしてほしいなと思います。利用者の行動だけでなく、その行動の裏にある想いに寄り添う気持ちを大切に、これからも働いていきたいし、後輩たちにもその想いを大切に支援できるようにサポートしたいですね。

福祉の“可能性”を感じられる場所。

—南高愛隣会で働くことを考えている方にメッセージをお願いします。

清水 他にはない経験をしたのなら、自信を持ってお勧めします！僕はこの法人に就職する前は福祉って、介護とか相談業務のイメージだったのですが、就職したら素麺作っていたり、農業やっていたり、牛を育てていたり…(笑) 「福祉って何でもできるな！」って色々な可能性を感じています。南高愛隣会はそのような福祉の

可能性に踏み込んでいける数少ない法人だと思うので、その可能性や楽しさに触れてほしいです。

平山 本当に色々なことができるよね。本気で取り組みたいことに本気で取り組める法人なので、「本気で仕事をしたい」と思う人には勧められる。逆に言えば中途半端はだめだけど。

清水 背筋が伸びました…！(笑)

矢野 入社する前は、「レベルの高い法人」というイメージがあって、自分が通用するのかと、正直最初は不安でいっぱいだったんです。でも、就職してみると自分一人ではなく、職員みんなで協力し、助け合って進めることができています。だから、不安に思わず飛び込んできてほしいです。

池下 私もそう思います。相談しやすい先輩ばかりなので、福祉を学んだり、福祉の現場で働いたりした経験がなくても、躊躇せず挑戦してほしいです。

松本 色々な職員がいるからこそ、悩んだ時にも様々な形でサポートしてくれる職場だと思います。だから、皆の言う通り、面白そうと思ったら、パッと飛び込んできてほしいです。



平山 「南高愛隣会はレベルが高い」というのは、知識とか技術のレベルというより、「利用者の幸せを実現したい」という想いの方なのかなと思います。技術・知識は後からついてくるものだし、「誰かのために本気で仕事をしてみたい」という志のある人なら、成長できる職場だと思います。

清水 明確にやりたいことが定まっていなくても、色々な事業をやっている法人だからこそ、ここでの仕事を通して「やりたいこと」や「想い」が見つかるかもしれない。だから「面白そう」と思ったら、ぜひ私たちと一緒に挑戦してほしいです！皆さんとお会いできることを楽しみにしています！

座談会に参加した先輩たち



2012年 新卒入社
事業サポート本部
サービス推進課
松本 夏希

出産・育休を経て、事業サポート本部で新たな仕事をスタート。休日は公園で子どもと遊んでリフレッシュしています。



2019年 中途入社
TERRACE やまびこ
支援員
池下 知奈美

販売職から、より人と深くかかわる仕事がしたいと転職しました。休日はSNSやネットサーフィンを楽しんでいます。



1999年 新卒入社
佐世保エリア
管理者
平山 健二郎

南高愛隣会一筋で、様々な事業所で経験を積んできました。学生時代は陸上競技をしていて、10年ぶりに大会出場のため練習中！



2020年 新卒入社
HOMEながさき
支援員
矢野 百夏

新入社員として日々勉強中！休日はインドア派で、おうち時間を楽しんでいます。



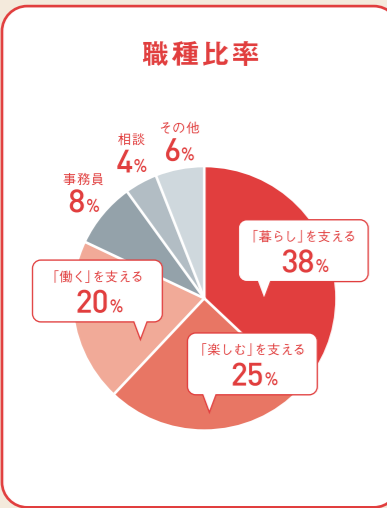
2016年 新卒入社
長崎県地域生活定着支援センター
相談員
清水 敬太

「南高愛隣会で働きたい！」と千葉から長崎へやってきました！最近、ロードバイクを始めました！

詳しい座談会の内容はこちらから！



※所属は座談会当時のものです。現在の所属とは異なる場合があります。



売り上げ

37 億 1700 万円

2022 年度実績

平均残業時間

6.3 時間

男女比

男性 **36%** 女性 **64%**

国家資格保有者数

介護福祉士 **158**名
 社会福祉士 **76**名
 精神保健福祉士 **34**名
 教員免許 **70**名
 保育士 **55**名

働きながら資格を取る職員も多いので、介護福祉士がダントツ多いです！取得時の奨励金もあり、毎年10名程度取得しています。

数字で見る

平均年齢

48 歳

平均勤続年数

11 年

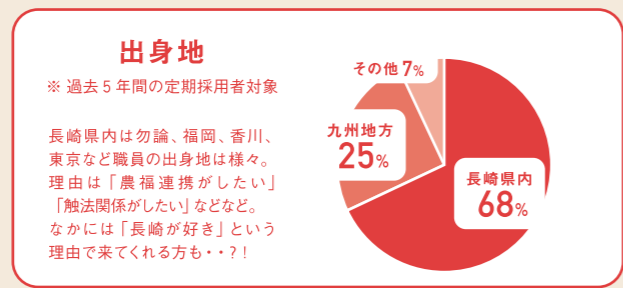
※2023年12月現在

※記載がない場合はいずれも2023年12月現在

国の制度となったモデル事業数

14 事業

今では当たり前の制度になっているグループホームや就労支援事務所などの制度は、実は南高愛隣会がモデル事業となって始まったもの。2022年から長崎県と連携したモデル事業をスタートし、全国展開を目指しています。“まず、やってみよう”と挑戦し続けている法人です。



年間休日数

120 日

他にも時間単位での有給休暇を取得でき、メリハリをつけた働き方ができます！連休をとって旅行をする職員も多いですよ。

離職率

5.2%

※2023年12月現在
 ※嘱託職員(65歳以上の方を除く)

年間利用者数

約 **1000** 人

※複数利用含む

南高愛隣会

福祉系学校出身率

(過去5年間の定期採用者対象)

意外にも他学科からくる方も半分ほど。南高愛隣会には何でも相談できる“プリセプター制度”があるので他学科から来た職員も安心して働けます。

68%

グループホームの棟数

「暮らし」のカタチに合わせて、夜勤支援型、1戸建て、アパートなどいろんなタイプの「住まい」を提供しています。全国でもトップクラスの多さです。

123 棟

福祉 × 地域

私たちが目指すこと

ボーダレスな社会の実現に向けて

時代の先駆者として福祉の新しい制度を作ってきた南高愛隣会。今後は、障がい福祉の分野にとどまらず、これまでの人脈やノウハウを活かし、社会で「生きづらさ」を抱えている方への支援にも幅広く力を入れていきます。



MEMO V・ファーレン長崎の試合会場でフードドライブを行いました。この日は、食品類37kg(100点)、日用品13.7kg(30点)が集まりました！

地域と連携したフードドライブ活動

NPO法人シームレス、JリーグのV・ファーレン長崎など地域団体の皆さんと連携し、生活困窮世帯へのフードドライブを行っています。南高愛隣会では法人の製造する食品や法人内外からの食材を集める活動をしており、新任職員は研修の一環として、この活動を体験してもらっています。



MEMO 拠点・事業所・職種を超えて、様々な職員が集まって活動しています。みんなで食材を持ち寄って、料理をするのも楽しいです！

子どもの成長を地域で支える

子育てしやすい地域づくりを応援するための活動を積極的に行っています。官民一体で行う食券配布のプロジェクト「諫早こどもはぐくむ券」の取組への参加や、毎月地域のお子さんにカレーを提供し、共に楽しむ時間をつくりながら、保護者の皆さんの負担を和らげる「あそびごころ子ども応援隊」といった活動も行っています。

VOICE 新任職員の声



入社1年目
山根千夏

実際に困っている方々に対面し、「貧困」は他人事ではなく身近にある課題なのだ実感しました。少しでも困っている方の力になればと思いました。福祉以外の様々な職種の方と関われる機会でもあり、自分にはない視点や社会人としての学びを得られています。



入社1年目
原口 桃衣

仕事終わりに気軽に食品の梱包作業を行うボランティア部があります。法人内外の方々と関わりを持ち、支援の幅を広げるきっかけになればと思い、私も参加しました。様々な職種の職員が参加しており、私も積極的に活動に参加し、お話を伺ってみたいと思っています。

VOICE 協力団体から



NPO法人
シームレスさま

原則2か月に1回「つなぐBANK配布会」を開催しています。行政と連携し「必要なご家庭にピンポイント」でお渡しができています。食品ロスやフードドライブに関心を持つ企業や学生も増えており益々「連携の輪」が広がっています。皆様からの「ありがとう」を励みに活動しています。

キャリアの広がり

新卒入社の場合

あなた自身の人生にも“ドキドキ”を。利用者の「～したい!」の数だけ職員のキャリアも広がります。南高愛隣会では、幅広い事業内容を活用し、様々な経験を積みながらあなたらしい“道”を描くことが可能です。



- チームを動かす** リーダー・管理者などマネージャーとして組織を動かす!
- 支援のプロになる** 高い専門性を持ったプロフェッショナルとして活躍!
- 様々なキャリアを経験** 事業サポート本部(採用・営業・新規事業立ち上げ)キャリアチェンジをして活躍!



給与モデルの一例

入社1年目 扶養家族なし	入社5年目 扶養家族なし	入社10年目 扶養家族1名	入社20年目 扶養家族2名
一般職員 Aさん	所長補佐 Bさん	所長 Cさん	地域拠点 経営責任者 Dさん
年収 336万円	年収 406万円	年収 473万円	年収 551万円
給与詳細 月給:25万円 賞与総額:36万円	給与詳細 月給:28万円 賞与総額:70万円	給与詳細 月給:33万円 賞与総額:77万円	給与詳細 月給:38万円 賞与総額:95万円
手当など 処遇改善手当、住宅手当、宿直手当(4回分)、通勤手当、時間外手当(10時間分)	手当など 役職手当、処遇改善手当、住宅手当、宿直手当(4回分)、通勤手当、時間外手当(10時間分)	手当など 役職手当、処遇改善手当、扶養手当(1名分)、住宅手当、宿直手当(4回分)、通勤手当、時間外手当(10時間分)	手当など 管理職手当、役職手当、扶養手当(2名分)、住宅手当、通勤手当

生きる誇りへの、挑戦。

南高愛隣会は、生きがいを求める挑戦者たちが、集まる場。今よりもっと障がいのある方の選択が広がり、社会とつながり合うために。何ができるか仲間と一緒に考えて、実践していく。

一人ひとりが歩んできた道が、大切にしてきた想いが重なり、つながることで、かかわる皆が笑顔になれる、もっともっと大きな道をつくりだす。

あなたは、これまでどんな道を歩んできたのだろうか？
あなたは、これからどんな道を歩んでいきたいのだろうか？
私たちは、これから一緒にどんな道をつくっていきけるのだろうか？

これまでの歩んできた道も大切に、みんなでこれから先の道をつくる。それはきっと、とても楽しく、ときに難しく、とてもやりがいのある挑戦なはず。さあ、あたらしい「道」をつくる仕事をしよう。

